

令和 6 年度
健康づくり・食育関連事業一覧

令和6年度健康づくり及び食育の推進に関する取組状況について

1. 調査目的

健康づくり及び食育の推進に関する取組状況について把握するため。

2. 調査対象

健康づくり及び食育事業を実施している関係各課

3. 調査項目について

① 数値評価

数値評価の入力項目 ※数値で評価できる指標がある場合入力	
指標（単位）	数値で評価できる指標とその単位を設定。 複数の評価指標がある場合は、最も重要なもの。
目標	指標について、令和5年度当初の目標値
実績	指標について、令和5年度事業終了後の実績値
達成率	実績値÷目標値（自動入力）
評価（a）	達成率に応じた評価（自動入力） 【50%未満=1, 50%以上70%未満=2, 70%以上=3】

② 記述評価

記述評価の入力項目 ※必ず入力	
内容	数値で表せない部分の評価
評価（b）	【できなかった=1, できているものの十分ではない=2, できている=3】

	R4	R5	R6
健康づくり・3（できている）	44	45	36
健康づくり・2（できているものの十分ではない）	48	46	43
健康づくり・1（できなかった）	0	0	0
食育・3（できている）	35	40	47
食育・2（できているものの十分ではない）	7	3	8
食育・1（できなかった）	7	6	2

＜考察＞

健康づくり・食育を合わせ、評価3（できている）が61%、評価2（できているものの十分ではない）が38%、評価1（できなかった）が1%という結果であった。評価1の理由としては、依頼がなかった、実施なしという回答結果であった。健康づくりの推進については、特に壮年前期から高齢期にかけて生活習慣病の予防や重症化予防、フレイル予防、がん検診等の事業において充実を図ることができた。食育については、全ライフステージにわたり事業が実施されており、食育の推進を図ることができたと考える。

目次

健康づくり及び食育の推進事業一覧

新規事業.....	1
市長公室長／総務・市民協働部.....	2
産業観光部.....	3
人権環境部.....	6
福祉こども部.....	8
健康長寿部.....	14
都市整備部.....	24
教育部.....	25

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度新規事業

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価			
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能			社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期				壮年期	壮年後期	高齢期	評価
1											●								●							保健推進課	-	令和7年4月1日開始		-

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 市長公室長 総務・市民協働部

No.	重点課題				健康づくり											食育	事業名	事業概要	対象者							担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の予防	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境			食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	壮年後期					高齢期	評価
1					●	●	●				●					●	●		●	●	●	●	●	●	職員厚生課 長生きがい課 障害福祉課	月～水 みつくすはあつ・ゆめハウスによる飲食の提供 木・金ともいき力フェ遊々による飲食の提供	月～水 みつくすはあつ・ゆめハウスによる飲食の提供 木・金ともいき力フェ遊々による飲食の提供	実施予定	3	高齢者の生きがい・居場所づくりや障害のある人の社会参加等を目的とした団体が喫茶を運営できるようになった。	
2				●		●					●								●	●	●	●	●	●	市民協働推進課	利用件数：1,132件 利用人数：9,259人	利用件数：1,092件 利用人数：10,073人	実施	3	菟道ふれあいセンターでは、芝生エリア・クローバー畑の開放と貸館業務を行った。また、まちにわワークショップでは市内事業者・団体の出店や大学生による体験イベントも実施され、子どもをはじめとした、地域の様々な世代の交流が生まれた。	
3				●	●	●					●								●	●	●	●	●	●	市民協働推進課	利用件数：11,842件 利用人数：124,738人	利用件数：11,682件 利用人数：117,941人	実施	3	市内4か所に設置された地域活動の拠点施設として貸館業務を行い、市民相互の交流と地域活動の振興、福祉の増進、市民文化の向上を図った。	
4				●												●	●		●	●	●	●	●	●	市民協働推進課	令和5年11月17日実施	令和6年10月1日実施	実施予定 令和7年11月11日	3	講座のテーマにあわせて、講師から専門的な情報や注意点をわかりやすく解説してもらい、あらゆる世代に向けた消費者トラブル防止の啓発に取り組むことができた。	
5				●												●	●		●	●	●	●	●	●	市民協働推進課	令和5年5月22～26日	令和6年5月20～24日	実施予定 令和7年5月19～23日	3	令和6年5月20日～24日の間に展示を実施（参加210人）し、消費者庁が示すテーマに応じ、SNSでの詐欺的トラブルの紹介や注意点を多くの市民へ周知することができた。	

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 産業観光部

No.	重点課題				健康づくり											食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境			食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期					壮年後期	高齢期
1				●		●	●																		文化スポーツ課	団員数 22人	団員数 22人	実施予定	2	合唱団活動に取り組むことにより、小・中学生の文化意識及び協調性などを育てることができた。
2				●		●																			文化スポーツ課	【市民文化芸術祭】参加者数：758人 来場者数：4200人 同参加事業参加者総数：433人 来場者総数：1780人	【市民文化芸術祭】参加者数：749人 来場者数：4496人 同参加事業参加者総数：402人 来場者総数：2143人	実施予定	2	新たな取組みとして、プレコンサートを実施して事前広報に努めた他、参加者体験型事業やクイズラリーを実施したことで、前年度より来場者が増加した。
3				●		●																			文化スポーツ課	【ニュースポーツひろば】市主催1,060人 体振主催1,327人 ※市主催分全31回実施 【教室】ニュースポーツひろばに統合し実施	【ニュースポーツひろば】市主催1,128人 体振主催1,176人 ※市主催分全30回実施 【教室】ニュースポーツひろばに統合し実施	実施予定	2	市主催のニュースポーツひろば内において、親子で楽しめるイベントを開催する等、スポーツを開始する機会づくりだけでなく、子育て世代同士のつながりづくりの促進にも貢献した。
4				●		●																			文化スポーツ課	・市長杯6,673人 ・障害者スポーツ大会 221人 ・宇治川マラソン1,436人参加	・市長杯6,903人 ・障害者スポーツ大会 342人 ・宇治川マラソン1,834人参加	実施予定	2	参加しやすいよう広報等を工夫し、参加者数は増加し、多くの市民の方の身体機能の向上を図ることができた。 一方、役員の高齢化が課題であり、役員の負担の少ない新たな形の運営方法の検討等が求められている。
5				●		●																			文化スポーツ課	・スポーツ少年団登録者数1,069人 ・体振連29,525世帯加盟	・スポーツ少年団登録者数1,056人 ・体振連27,776世帯加盟	実施予定	2	多くの市民の方に身体機能の向上を図れる場を提供できた。 一方、活動人数は減少傾向にあり、活動に係る負担が少ない新たな形の活動方法の検討等が求められている。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 産業観光部

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能			社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	高齢期
6				●		●																	文化スポーツ課	・市民駅伝109人 ・ファミリーバドミントン大会49人 ・市民総体7,683人	・市民駅伝142人 ・ファミリーバドミントン大会53人 ・市民総体7,327人	実施予定	2	スポーツを通じて交流を深めながら健康増進が図れる場の提供等、市民ニーズに応じたイベントの運営ができた。	
7				●		●																	文化スポーツ課	・スポーツまつり98人参加 ・Ujiこどもスポーツフェスタ 延べ1,429人参加 ・多世代スポーツ交流フェスティバル 延べ1,661人参加	・スポーツまつり13,000人参加 ・Ujiこどもスポーツフェスタ 延べ1,436人参加 ・多世代スポーツ交流フェスティバル 延べ2,345人参加	実施予定	2	6年ぶりに開催できたスポーツまつり等幅広い世代が交流しながら健康増進が図れる場の提供等、市民ニーズに応じたイベントの運営ができた。	
8				●														●	●	●	●	●	●	農林茶業課	6回開催	7回開催	7回開催予定	3	消費者に地元産の農産物等を直接届け地産地消を促進することができた。
9				●	●													●	●	●	●	●	●	農林茶業課	5月14日（日）実施【参加上限】200人 事前申込制、50名×4部入替制	5月12日（日）実施【参加上限】200人 事前申込制、50名×4部入替制	5月11日（日）実施予定【参加上限】200人 事前申込制、50名×4部入替制	3	宇治茶の伝統的な手摘みを体験してもらうことで、市内産宇治茶を広くPRすることができた。
10				●														●	●	●	●	●	●	農林茶業課	各種イベントに出展	各種イベントに出展	農業体験を実施予定 各種イベントに出展予定	3	農業者等が様々なイベントに出展し、市内外の消費者へ市内産農産物のPRを行った。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 産業観光部

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病				生活機能	社会環境	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	壮年後期
11				●													●	●	●	●	●	●	●	農林茶業課	1回開催	1回開催	未定（開催に向けて調整中）	3	市内農業者と事業者とのマッチング商談会を開催することにより、地産地消の推進に繋がる場を設けることができた。
12	●			●	●													●	●	●	●	●	●	観光振興課	デジタルスタンプラリーを実施。踏破者数7,973人（内訳）デジタル5,434人ウォーキングマップ2,539人	デジタルスタンプラリーを実施。踏破者数7,113人（内訳）デジタル4,458人ウォーキングマップ2,655人	実施予定	3	大河ドラマの放送を契機に紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクトの一環として実施。声優の音声ガイド機能を追加しPRした。R7年度は、更なる踏破者数の増加を目指してPRを強化する。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 人権環境部

No.	重点課題				健康づくり												食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の予防	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境	食育			妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	壮年後期					高齢期	評価
1						●															●	●	●	●	男女共同参画課	《予約のいない電話相談》火～金曜日の午前 《一般相談》毎週火・木曜日、毎月第2日曜日の午後、及び第3火曜日の午前 《専門相談》フェミニストカウンセリング：一般相談同様 法律相談：年9回、原則第1金曜日の午後 こころとからだの相談：必要時	《予約のいない電話相談》火～金曜日の午前 《一般相談》毎週火・木曜日、毎月第2日曜日の午後、及び第3火曜日の午前 《専門相談》フェミニストカウンセリング：一般相談同様 法律相談：年9回、原則第1金曜日の午後 こころとからだの相談：必要時	前年度と同様内容で実施 《予約のいない電話相談》火～金曜日の午前 《一般相談》毎週火・木曜日、毎月第2日曜日の午後、及び第3火曜日の午前 《専門相談》フェミニストカウンセリング：一般相談同様 法律相談：年9回、原則第1金曜日の午後 こころとからだの相談：必要時	3	（件数内訳） 1. 予約のいない電話相談 133件 2. 一般相談 111件 3. 専門相談 105件	
2						●															●	●	●	●	男女共同参画課	「リフレッシュ・ヨガ～私と向き合う心地よいひととき～」/yoga & pilates LOAHI 曾我麻有美	「教えてDr. 今日から「骨活」～人生100年時代、丈夫な骨は予防から～」/井上真理子（池田産婦人科医院院長）	実施予定	3	様々な役割を担うことが多く、自分の事を後回しにしがちな女性に、自分の心とからだに向き合っていたかく機会づくりができた。	
3						●															●	●	●	●	男女共同参画課	毎月第3金曜日 18：00～20：00	毎月第3金曜日 18：00～20：00	前年度と同様内容で実施 毎月第3金曜日 18：00～20：00	3	毎回数名の相談があり、事業としての需要がある。	
4					●												●				●	●	●	●	環境企画課	1回実施	1回実施	環境学習のテーマを食以外にも広げる方向のため、クッキングを実施するかは未定。	3	小学生の子どもとその保護者を対象に、エコと防災をテーマにバッククッキングを学ぶ調理教室を1回実施。調理実習や学習の時間を通じて防災や省エネへの意識が高まった。	

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 人権環境部

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価				
					食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期前期	壮年後期	高齢期	評価	内容																		
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり											栄養・食生活			運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動					がん	循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境
5					●											●	フードマイレージ講習会	食物の輸送に伴うCO2排出量（フードマイレージ）に着目し、地産地消などの啓発を行う。主に、市立小学校や市民サークルなどから依頼を受けて実施する。 ※26年度からはecoット宇治への委託となる。			●	●	●	●	●	環境企画課	未実施	1回実施	依頼があれば実施	3	西大久保小6年生に地球温暖化、SDGsの出前授業を実施。その中でフードマイレージや旬産旬消の話を行ない、関心を高めることができた。	
6					●											●	旬の野菜収穫体験	野菜の収穫体験、地元の農業の話を通じて地球温暖化や地産地消について学ぶ			●						環境企画課	-	食の環境学習の一環として1回実施。ecoット宇治委託事業。	令和6年度単年度事業のため今後の実施予定はなし	3	野菜の収穫体験を通して食の大切さを学ぶ機会となった。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 福祉こども部

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価		
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病				生活機能	社会環境	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	壮年後期	高齢期
1					●													●				●			こども福祉課	60,222人	57,725人	継続実施	3	昨年度より若干の利用者数減となったが、引き続き多くの方にご利用いただけている。
2					●													●			●				こども福祉課	【実施回数】8回 【参加者数】54組 107名	【実施回数】10回 【参加者数】64組 128名	10回実施予定	3	栄養士から一般的な食育指導から個別のケースに応じた相談対応を行い、子育て中の保護者の不安に寄り添い個々に応じた指導を実施することができた。
3	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							保育支援課	内科健診18回/延べ1,649人（受診率：97.1％）、医療機関受診率：38.9％ 歯科健診14回/延べ1,656人（受診率：97.1％）医療機関受診率：40.5％ 歯の教室26回 手洗い教室25回 健康だより11回 尿検査8回（提出率：96.0％）医療機関受診率：31.0％ 視力検査26回（受検率：99.5％）医療機関受診率：52.7％	内科健診18回/延べ1,597人（受診率：99.0％）、医療機関受診率：62.5％ 歯科健診14回/延べ1,577人（受診率：96.9％）、医療機関受診率：39.9％ 歯の教室25回 手洗い教室25回 健康だより11回 尿検査8回（提出率：96.4％）医療機関受診率：41.8％ 視力検査26回（受検率：99.4％）、医療機関受診率：30.8％	内科健診18回 歯科健診14回 歯の教室25回 手洗い教室25回 健康だより11回 尿検査8回 視力検査26回	2	前年度に比べ、内科健診受診率は上昇し、歯科健診の受診率、視力検査受検率は減少した。また医療機関受診率は、前年度に比べ、内科健診は上昇し、歯科健診、視力検査は減少した。むし歯保有率が年齢と共に上昇するため、コロナ禍は中止していた歯の染め出しを年長児のみ再開した。
4	●	●	●	●	●					●	●	●	●	●	●	●	●	●							保育支援課	14回 配布数：各870枚	14回 配布数：各830枚	14回 配布数：各850枚	3	計画通り、実施できた。1園では保護者向けに朝食の講習会を開くことができた。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 福祉こども部

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価			
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病				生活機能	社会環境	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	壮年後期	高齢期	評価
5	●	●	●	●	●					●	●	●	●	●	●	●	●	●							保育支援課	対象者：約870人 日数：292日	対象者：約830人 日数：292日	対象者：約850人 日数：292日	3	計画通り、実施できた。	
6				●												●	●	●							保育支援課	園庭開放等回数：45回 利用者：114組	園庭開放等回数：42回 利用者：81組	園庭開放等回数：48回	3	概ね実施できた。	
7					●											●	●	●							保育支援課	【参加者数】 約870人	【参加者数】 約830人	【参加者数】 約850人	3	計画通り、実施できた。	
8				●	●											●	●	●							保育支援課	【参加者数】 約870人	【参加者数】 約830人	【参加者数】 約850人	3	苗の栽培は計画通り実施でき、給食等にも活用できた。 苗の提供元である京印の方々に育て方等を指導してもらった。	
9	●	●	●		●					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							保育支援課	各園で実施 【参加者数】 5歳 約200人 【参加者数】 4歳 約180人 【参加者数】 3歳 約120人	各園で実施 【参加者数】 5歳 約180人 【参加者数】 4歳 約175人 【参加者数】 3歳 約165人	各園で実施 【参加者数】 5歳 約180人 【参加者数】 4歳 約165人 【参加者数】 3歳 約155人	3	計画通り、各園で子供たちを主体に実施できた。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 福祉こども部

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境		妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期					評価	内容
10	●	●	●	●	●					●	●	●	●	●	●	●	●			●	●			保育支援課	—	—	未定	1	保育参観の形態の変化により、給食参観の時間がとりづらくなっており、実施できなかった。
11	●	●	●	●	●					●	●	●	●	●	●	●	●			●	●			保育支援課	各園（7園）行事食の啓発：8回 食育・お弁当だよりの発行：3回 【参加者数】 児童約870人の保護者	各園（7園）行事食の啓発：8回 食育・お弁当だよりの発行：3回 【参加者数】 児童約830人の保護者	各園（7園）行事食の啓発：8回 食育・お弁当だよりの発行：3回 【参加者数】 児童約850人の保護者	3	計画通り、実施できた。
12					●				●								●	●						保育支援課	年6回 【参加者数】14人	年6回 【参加者数】14人	年6回 【参加者数】14人	3	計画通り、実施できた。
13				●		●										●		●	●	●	●			保健推進課	利用実人数106人 ・宿泊型26人 ・訪問型（助産師）36人 ・訪問型（介護福祉士）22人・日帰り型51人	利用実人数138人 ・宿泊型32人 ・訪問型（助産師）46人 ・訪問型（介護福祉士）37人・日帰り型84人	随時	3	親子健康手帳交付時から支援を必要とする人を把握して利用を促し、子育てに対する負担感や不安の軽減を図ることができている。
14											●							●						保健推進課	親子健康手帳交付件数993件	親子健康手帳交付件数1,019人（含再発行）	随時	3	親子健康手帳の交付と合わせて妊産婦健診の受診券を交付しており、経済的負担の軽減、妊娠・出産期における疾病の早期発見・早期治療、産後初期における母子への支援につながっている。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 福祉こども部

No.	重点課題			健康づくり											食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価		
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病				生活機能	社会環境	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	壮年後期	高齢期
15											●							●	●		●	●			保健推進課	①随時 ②a)年間12回60人 b)年間11回68人 ※調理実習はせずレシピを紹介 c)年間7回180人 d)年間12回208人 ③年間12回65人 ④年間11回224人 ⑤年間51回927人	①随時 ②a)年間11回32人 b)年間11回37人 ※調理実習はせずレシピを紹介 c)d)年間15回319人 ③年間11回82人 ④年間12回366人 ⑤年間48回872人	随時	3	親子健康手帳交付時から支援を必要とする人を把握して利用を促進し、教室に参加した市民や相談してくる市民に対して個々の生活に合わせた栄養指導を行った。子育てに対する負担感や不安の軽減を図ることができた。
16											●							●		●	●			保健推進課	818人	737人	随時	3	母子の状況を実際に見ることによって現状にあった指導や相談ができた。	
17											●							●		●	●			保健推進課	93人	75人	随時	3	連携する医療機関も増加してきており、適切な時期に支援ができるようになってきている。	
18					●						●						●	●	●	●			保健推進課	66人	47人	随時	3	新生児未熟児訪問等で把握できなかった乳児のいる家庭を訪問し、子育てに必要な情報提供を行い、子育ての孤立化を防ぐことができた。		
19					●						●						●						保健推進課	年間36回965人	年間29回918人	随時	3	児の成長に合わせた、乳幼児の健康保持・増進・疾患の早期発見・親への育児支援を行うことができてい		

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 福祉こども部

No.	重点課題			健康づくり												食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能				社会環境	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期					壮年後期	高齢期
20					●						●						●							保健推進課	972人	970人	随時	3	児の成長に合わせた、乳幼児の健康保持・増進・疾患の早期発見・親への育児支援を行うことができる。	
21					●						●						●							保健推進課	年間36回1,090人	年間32回1,025人	随時	3	児の成長に合わせた、乳幼児の健康保持・増進・疾患の早期発見・親への育児支援を行うことができる。	
22					●						●						●							保健推進課	年間36回1,180人	年間32回1,159人	随時	3	児の成長に合わせた、乳幼児の健康保持・増進・疾患の早期発見・親への育児支援を行うことができる。	
23				●	●						●						●							保健推進課	3か月児健診：年間36回965人 妊娠期は随時：1,029人（転入妊婦含む）	3か月児健診：年間29回918人 妊娠期は随時：1,058人（転入妊婦含む）	随時	3	妊娠期から乳幼児健診時まで、成長に合わせて、絵本を通して子どもとのコミュニケーションの方法や意義を伝えることができる	
24					●						●	●					●							保健推進課	助成件数346件	助成件数337件	随時	3	妊娠中の口腔の健康状態を診査し、健康な妊娠・出産を迎えてもらうことができる。	

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 福祉こども部

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価		
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能			社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	壮年後期	高齢期
25					●					●	●						●		●	●	●	●	●	●	保健推進課	11月11日（土）実施 196人	6月29日（土）実施 368人	6月下旬	3	全年代層に対して、齲歯や歯周病の予防に関する正しい普及啓発を行うことができた。
26											●							●							保健推進課	受診件数 845件	受診件数 781件	随時	3	聴覚障害の有無の早期発見や、要再検の場合の支援などにつながっている。
27					●						●						●		●	●					保健推進課	年間24回 140人 ※講話を中心に実施。 調理実習はせずデモ ストレー ションの み。	年間12回 150人 ※講話を中 心に実施。 調理実習は せずデモ ストレー ションの み。	随時	3	講義や動画を通して、簡単な離乳食の作り方や出汁のとり方を伝えた。離乳食を通じて、保護者の健全な育児力の支援ができている。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 健康長寿部

No.	重点課題			健康づくり										食育		事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境			食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期					壮年後期	高齢期
1				●	●	●	●	●			●					●	●	●	●	●	●	●	●	健康づくり推進課	【加入団体数】97団体 【加入団体 同士のコラボ回数】8	【加入団体数】113団体 【加入団体 同士のコラボ回数】17	【加入団体数】123団体 【加入団体 同士のコラボ回数】18	3	加入団体数については年間目標である10団体を上回る加入があった。
2	●	●	●	●	●						●					●	●	●	●	●	●	●	健康づくり推進課	年間43回（自主活動回数） 【参加者数】135人（自主活動参加会員数）	年間45回（自主活動回数） 【参加者数】171人（自主活動参加会員数）	会員の状況と活動内容について、会と相談しながら支援を続けていく必要がある。	3	市民への食生活の普及・啓発を行う機会が増えたことにより、広く市民に生活習慣の普及・啓発を行うことができた。	
3	●		●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●					●	●	●	健康づくり推進課	74回849人	69回643人	継続実施。 イベント等各地域での相談の機会を確保する。	2	来所相談の件数はやや減少しているが、イベント等地域での相談件数は維持できている。
4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	健康づくり推進課	123回 2,636人	100回 2,870人	継続実施。 働き世代への広報の強化や、イベントでの普及啓発を行う。	2	他課との連携や市公式LINE・Instagram等の活用など広報を広げることで講座の新規参加者が増加した。
5	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	健康づくり推進課	モデル地域を1地域選定し、顔の見える関係づくりとしてイベントの出展や健康データ分析結果の共有を行うことができた。	モデル地域に選定した榎島地域でワークショップの開催やイベント出展を行った。	顔の見える関係づくりを継続し、引き続き地域にて活動を行う。	2	分析結果を活用し、地域特性に合わせた事業について地域とともに検討することができた。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 健康長寿部

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病				生活機能	社会環境	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	壮年後期
6	●		●			●														●	●	●	●	健康づくり推進課	—	令和6年9月～令和7年2月末アプリ運用	引き続き令和7年9月～令和8年2月末アプリ運用予定	3	ウォーキングアプリを予定していた期間で運用し、運動習慣の動機づけ、継続支援を提供できた。
7					●	●				●					●					●	●			健康づくり推進課	継続実施。看護師による訪問は24回、理学療法士または作業療法士の訪問は15回、歯科衛生士による訪問は5回を上限として実施予定。	継続実施。看護師による訪問は24回、理学療法士または作業療法士の訪問は15回、歯科衛生士による訪問は5回を上限として実施予定。		2	ホームページ作成や市政だよりの掲載など広報に力を入れたが、利用希望はなかった。
8	●	●	●	●	●	●				●	●	●			●			●	●	●	●	●	●	健康づくり推進課	12月17日（日）生涯学習センター、産業会館にて実施【参加団体】42団体【参加者】延べ1,500人	12月22日（日）生涯学習センター、産業会館にて実施【参加者】延べ1,400人	12月14日（日）生涯学習センター、産業会館にて実施予定	3	参加団体数および参加者延べ人数が大幅に増加した。会場の規模が限られているため参加団体の増加には上限があるが、引き続きより多くの市民に参加してもらえるように広報する。
9	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	健康づくり推進課	①適塩ランチの提供（12月） ②食育ラジオリレー12回 ③食育だよりの発行12回	①適塩ランチの提供（7,1月頃） ②健康づくり・食育ラジオリレー12回 ③食育だよりの発行12回	①適塩ランチの提供（1月頃） ②健康づくり・食育ラジオリレー12回 ③食育だよりの発行12回	3	塩分の取り過ぎが身体に及ぼす影響など幅広い年齢層へ食の情報を広めている。引き続き広報していく。
10	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	健康づくり推進課	【実施回数】9回 【参加者数】118人	【実施回数】9回 【参加者数】105人	【実施回数】9回予定	2	春夏秋冬4季実施できた。1回あたりの参加者数は今年度平均で11.7人（定員12～16人）。参加者には好評であったが日常に即した内容にするため実施内容の検討が必要

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 健康長寿部

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境												評価	内容
11	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							健康づくり推進課	【受講者数】14人 【入会者数】11人	未実施	実施予定	1	隔年実施のため実施なし
12		●	●		●							●	●			●	●							健康づくり推進課	宇治産野菜のレシピ集の発行。健康展や、イベント等で適塩に関する普及啓発を実施する。	健康展や、イベント等で適塩に関する普及啓発を実施する。	適塩推進のため、野菜の摂取を目的に野菜のコツ集をまとめる。健康展や、イベント等で適塩に関する普及啓発を実施する。	2	イベント等で普及啓発を行うことができた。
13	●	●			●							●	●			●	●							健康づくり推進課	13+13+27+8 8+54=195	④19+52=71人 ⑤69人 ⑥64人 計204人	実施予定	2	実施人数は縮小して実施し周知はできた。今後は幅広く適塩について啓発していくため、改めて事業について広める。
14	●	●			●							●	●			●	●							健康づくり推進課	継続	①7月と1月に実施 79食+70食=149食	①1月実施予定 ②レシピカード配布予定	2	市民へ気軽に実践できる場づくりを行い、減塩に取り組みやすくしたが実践できる情報提供がさらに必要である
15											●													健康づくり推進課	6月28日（水）8階大会議室にて実施	6月25日（火）8階大会議室にて実施	6月25日（火）8階大会議室にて実施予定	3	関係各課の参加がはかれるよう、周知を行い実施することができた。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 健康長寿部

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病				生活機能	社会環境	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	壮年後期
16	●	●	●	●	●					●					●	●	●							健康づくり推進課	(小倉、木幡・黄檗エリアに実施) 幼・保・小・中学校への体験型出張講座 4か所 いちから作る体験教室 2か所×5回=10回 うーちゃ学校(地域版) 2か所×2回=4回	(小倉、木幡・黄檗エリア実施) 事業の考え方に基づき、地域での食育活動のための補助金を支援する補助事業13件	今年度は令和6年度内容を踏襲し、市内全域展開を行う予定。	3	食育の課題に対応した事業に対して補助を行うことで幅広い食育事業者とつながることができた。
17	●		●							●										●	●	●		健康づくり推進課	受診者数：351人 受診率：16.2%	受診者数：330人 受診率：15.7%	昨年度同様、対象者全員に受診票を配布する。	2	対象者全員に受診票を配布し、周知を図ることができた。
18		●									●	●									●	●	●	健康づくり推進課	受診者数：3,552人 受診率：3.6% ※人間ドック受診者含む	受診者数：3,811人 受診率：5.2% ※人間ドック受診者含む	40歳以上に胃部×線検査、50歳以上に胃内視鏡検査もしくは胃部×線検査を2年に1回実施。案内ちらしを医療機関や公共機関に配架。個別勧奨(不定期受診者)通知予定。	2	周知啓発の強化と胃内視鏡検査の導入により受診率は増加傾向にある
19		●									●	●								●	●	●		健康づくり推進課	受診者数：5,266人 受診率：3.2% ※人間ドック受診者含む	受診者数：5,609人 受診率：3.4% ※人間ドック受診者含む	40歳以上に胸部×線検査を実施。広報誌にて周知予定。個別勧奨(不定期受診者)通知予定。	2	案内チラシを全戸ポスティングし、周知啓発を強化したことで、受診率は増加傾向にある
20		●									●	●								●	●	●		健康づくり推進課	受診者数：10,974人 受診率：5.0% ※人間ドック受診者含む	受診者数：11,273人 受診率：5.3% ※人間ドック受診者含む	国保加入者に対して受診勧奨通知を送付	2	国保加入者に対して受診勧奨通知を送付し、周知を図ることができた。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 健康長寿部

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価		
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病				生活機能	社会環境	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	壮年後期	高齢期
21		●									●	●										●	●	●	健康づくり推進課	受診者数：3,436人 受診率：15.4%	受診者数：3,769人 受診率：15.7%	国保加入者に対して受診勧奨通知を送付 国保加入者以外の者（一部）への個別勧奨の送付を継続	2	国保加入者に対して受診勧奨通知、国保加入者以外の者（一部）への個別勧奨を送付することで周知を図ることができた。
22		●									●	●								●	●	●	●	健康づくり推進課	受診者数：4,263人 受診率：12.4% ※人間ドック受診者含む	受診者数：4,530人 受診率：12.9% ※人間ドック受診者含む	国保加入者に対して受診勧奨通知を送付 国保加入者以外の者（一部）への個別勧奨の送付を継続	2	国保加入者に対して受診勧奨通知、国保加入者以外の者（一部）への個別勧奨を送付することで周知を図ることができた。	
23		●									●	●									●	●	健康づくり推進課	受診者数：1,768人	受診者数：1,774人	国保加入者に対して受診勧奨通知を送付	2	国保加入者に対して受診勧奨通知を送付し、周知を図ることができた。		
24											●									●	●	●	健康づくり推進課	受診者数：1,101人	受診者数：1,204人	例年と同様に実施 40歳、50歳、60歳の人に個別勧奨通知を送付	2	40歳、50歳、60歳の人に個別勧奨通知を送付し、周知を図ることができた。		
25											●											●	健康づくり推進課	受診者数：2,379人	受診者数：2,646人	65歳以上に肺がん検診と同時実施。	2	肺がん検診の受診者数増加に伴い、結核検診の受診者数も増加傾向にある		

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 健康長寿部

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病				生活機能	社会環境	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	壮年後期
26											●	●								●	●	●	●	健康づくり推進課	受診者数：194人 受診率：2.0%	受診者数：267人 受診率：2.1%	20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳の市民を対象に個別検診として実施。40歳、50歳、60歳の人には肝炎ウイルス個別勧奨通知に歯科健診チラシを同封する。	2	20歳、30歳を対象年齢に追加。40歳、50歳、60歳の人には肝炎ウイルス個別勧奨通知に歯科健診チラシを同封した。
27	●	●	●								●	●											●	健康づくり推進課	受診者数：366人	例年と同様に実施		2	例年と同様に実施した。令和3年度の制度変更後、受診者数が減少したが、令和6年度は微増した。
28	●		●								●												●	健康づくり推進課	受診者数：11,053人	例年と同様に実施		2	例年と同様に実施し、令和5年度の受診者数はコロナ以前の水準に回復した。被保険者数の増加に伴い、受診者数は微増傾向である。
29											●												●	健康づくり推進課	受診者数：37人	受診者数：37人	例年と同様に実施	2	後期高齢者医療制度保険料通知に歯科健診チラシを同封した。
30	●	●	●								●	●								●	●	●	●	健康づくり推進課	受診者数：人間ドック1,653人、脳ドック706人	R5と同様に実施。人間ドック(R5：2000人)脳ドック(R5:1400人)		2	R5同様、定員を拡充して実施した。令和6年度の受診者数は、被保険者数の減少に伴い微減した。Web申請は3年目で利用が定着し、一斉受付で1,016人の利用があった。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 健康長寿部

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価		
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病				生活機能	社会環境	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	壮年後期	高齢期
31	●		●		●	●	●	●	●		●		●	●								●	●	●	健康づくり推進課	①特定健診受診実施件数 8,276件 ②特定健診未受診者対策を拡充して実施	特定健診未受診者対策を検討		2	特定健診の受診率向上を図るため、ナッジ理論を用いた対象者別の勧奨通知とし、内容を改めた封書通知を送付した。
32	●		●		●	●	●	●	●		●		●	●								●	●	●	健康づくり推進課	①特定保健指導実施件数 218件(R6.3月末時点の初回終了者) ②特定保健指導未利用者に対し電話勧奨実施 ③ICT型特定保健指導実施	①特定保健指導実施件数 177件(R7.3月末時点の初回終了者) ②医療機関・ICT型市直営での特定保健指導を第4期に基づき実施 ③特定保健指導未利用者に対し電話勧奨実施	引き続き特定保健指導未利用者対策を強化して実施。	2	・特定保健指導実施件数が減少した。 ・I C T型特定保健指導の利用者が特に少ない。
33		●									●	●										●	●		健康づくり推進課	－	受診者数：2,031人	昨年度と同様に実施	2	30歳、35歳、40～49歳の人に個別勧奨通知を送付し、周知を図ることができた。
34				●												●						●	●		長寿生きがい課	クラブ数 50 会員数 2,038人	クラブ数 49 会員数 1,898人	老人クラブが自主的に教養講座・レクリエーション・社会奉仕・スポーツ等の年間を通じて恒常的かつ計画的な活動を行う予定	2	クラブ数、会員数が減少傾向にある。
35				●							●					●						●			長寿生きがい課	令和6年2月24日（土）開催 参加者 300名	令和7年2月24日（月）開催 参加者 300名	令和8年2月21日（土）開催予定	2	天候に恵まれなかったが、イベントを多くしたことにより参加者数は多かった。地域活動を報告する機会をどう取り入れていくか検討していく。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 健康長寿部

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価				
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病				生活機能	社会環境	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	壮年後期	高齢期	評価	内容
36				●							●					●	健康長寿サポーター養成講座	地域における支え合い・助け合いの仕組みを推進するため、高齢者等の居場所づくりなど日常生活をサポートする担い手を養成する（27年度事業開始）							●	長寿生きがい課	実施回数2回 令和5年度末現在登録者数：256名	実施回数2回 令和6年度末現在登録者数：283名	2回開催予定	3	地域開催も取り入れ、あわせて27名の登録、新たな通いの場の開設に向け担い手の養成を進めている。	
37				●												●	認知症家族支援プログラム	認知症の方を介護されている方を対象に、認知症についての正しい知識や介護方法等について伝え、参加者交流を行い、介護者の心身の安定を図り継続した介護ができるよう支援している。						●	●	●	長寿生きがい課	実施回数6回 実人数6人 延人数26人	実施回数6回 実人数8人 延人数32人	6回開催予定	3	認知症の人を介護する家族が、認知症について正しい知識や介護方法等を学び、また参加者同士の交流から心身の安定を得ることができている。
38				●												●	認知症家族支援プログラムOB会	認知症の方を介護されている方を対象に、介護者同士の交流を行い、介護者の心身の安定を図り継続した介護ができるよう支援している。						●	●	●	長寿生きがい課	実施回数12回 実人数 18人 延人数 71人	実施回数12回 実人数 23人 延人数 74人	12回開催予定	3	介護者同士のピアカウンセリングの機会として活用されている。
39				●		●					●					●	セルフパワリハ	筋力向上や転倒予防を目的に、機器を活用したトレーニングを実施する。							●	長寿生きがい課	実施回数278回 実人数270人 延人数9,597人	実施回数275回 実人数299人 延人数10,311人	継続実施	2	参加者、延人数ともに増加し自主的な運動の場として周知し実施することができた。	
40				●		●					●					●	パワリハトレーニング教室	筋力向上や転倒予防を目的に、機器を活用したトレーニングを実施する。送迎あり。							●	長寿生きがい課	実施回数240回 実人数175人 延人数3,032人	実施回数240回 実人数178人 延人数2,980人	継続実施	2	当教室卒業生がセルフパワリハへ移行しており、自主的な運動の場に繋がっている。	

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 健康長寿部

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病				生活機能	社会環境	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	壮年後期
41				●		●					●				●								●	長寿生きがい課	実施回数 240回 実人数 220人 延人数 3,720人	実施回数 240回 実人数 226人 延人数 3,688人	継続実施	2	体力に自信のない人、フレイル状態にある人も無理なく運動を取り入れることができる教室として実施できた。
42				●		●					●				●								●	長寿生きがい課	実施回数 560回 実人数 390人 延人数 6,403人	実施回数 560回 実人数 409人 延人数 6,881人	継続実施	2	教室終了後の自主グループが10団体立ち上がり、運動の継続・仲間づくりに結びついている。
43				●												●							●	長寿生きがい課	実施回数 5回 実人数 133人 延人数 140人 新規ボランティア登録 2人	実施回数 5回 実人数 107人 延人数 110人 新規ボランティア登録 2人	継続実施	2	会場を工夫して複数回実施したことや、研修内容を地域に持ち帰って実施しやすい内容にしたため、参加者の満足度が高かった
44				●		●					●				●								●	長寿生きがい課	実施回数 160回 実人数 128人 延人数 2,200人	実施回数 160回 実人数 139人 延人数 2,415人	継続実施	2	参加者同士の交流を通じて、自主グループの立ち上げも実施することができた。
45				●		●					●				●								●	長寿生きがい課	実施回数 192回 実人数 547人 延人数 2,907人	実施回数 192回 実人数 502人 延人数 3,279人	継続実施	2	集会所などの地域に出向いて講座を実施したところ新規の参加があった。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 健康長寿部

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価				
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病				生活機能	社会環境	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	壮年後期	高齢期	評価	内容
46				●		●					●				●		B型リハビリ教室	閉じこもり予防を目的に、学区福祉委員会の会員やボランティアを中心に地域参加型のリハビリを実施する。							●	長寿生きがい課	実施回数 802回 実人数 154人 延人数 4,298人	実施回数 772回 実人数 146人 延人数 4,279人	継続実施	2	複数年続ける利用者も多く、地域に根ざした教室となっている。 利用者条件について検討が必要。	
47				●		●					●				●		地域リハビリテーション活動支援事業	地域団体などから専門職派遣の要請があった場合、専門職の派遣を行う。							●	●	長寿生きがい課	派遣延回数：67回	派遣延回数：58回	継続実施	2	利用は増えたが定員が10人以上や週1の活動と利用条件が厳しいため、利用条件について検討が必要。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 都市整備部

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者							担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の予防	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能			社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期					壮年後期	高齢期
1						●												●	●	●	●	●	●	●	公園緑地課	4月29日開催令和5年度実績 1,772人	4月29日開催令和6年度実績 1,949人	4月26日開催令和7年度実績 2,233人	3	当日の入場者数も増加しており、都市緑化の普及啓発を一定進めらることができた。また、市民に緑化活動に対する参加、協力を得る一つの契機に繋がれたと考える。
2						●												●	●				●	公園緑地課	遊具更新公園数：1公園 更新遊具数：1基 （インクルーシブ遊具1基）	遊具更新公園数：7公園 更新遊具数：11基	継続実施予定	3	計画通り、バリアフリー化及び遊具の更新を実施することが出来た。	
3						●												●		●	●	●		公園緑地課	47,796人 6/2・8/15・利用 休止、9/12時短利用	51,666人	継続実施予定	3	各種トレーニング講座等の事業を拡充させることで、利用者を増加させることができた。	

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 教育部

No.	重点課題				健康づくり											食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の予防	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境			食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期					壮年後期	高齢期
1						●													●	●	●	●	●		教育総務課	前年度と同様に実施(使用件数17,161件登録団体数375団体)	前年度と同様に実施(使用件数17,466件登録団体数359団体)	前年度と同様に実施	2	市民のスポーツ・レクリエーション等健康づくりの場として学校施設を有効に活用し、適切に実施することができた。
2					●													●							学校管理課	給食実施回数184回/年児童数8,562人	給食実施回数184回/年児童数8,268人	給食実施回数184回/年児童数8,026人	3	学校給食の実施目標である、適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ることができた。
3											●							●							学校管理課	心臓検診受診者数2,735人	心臓検診受診者数2,732人	心臓検診受診予定者数2,660人	3	小学校1・4年生を対象に心臓検診を実施することができた。
4											●							●							学校管理課	児童数8,562人	児童数8,268人	児童数8,026人	3	学校保健や学校安全に関する事業を適切に実施することができた。
5											●							●							学校管理課	心臓検診受診者数1,412人	心臓検診受診者数1,424人	心臓検診受診予定者数1,326人	3	中学校1年生を対象に心臓検診を実施することができた。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 教育部

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病				生活機能	社会環境	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	高齢期
6											●								●				学校管理課	生徒数 4,421人	生徒数 4,312人	生徒数 4,172人	3	学校保健や学校安全に関する事業を適切に実施することができた。	
7											●							●					学校管理課	園児数 86人	園児数 85人	園児数 75人	3	学校保健や学校安全に関する事業を適切に実施することができた。	
8										●								●					学校管理課	毎週1回 【参加者数】3,417人 ＊コロナウイルスによる影響のため、例年より実施人数が大幅に下がっている	毎週1回 【参加者数】6,412人	例年どおり各校毎週1回の実施を予定	2	令和5年度と比較すると参加者数は増加している。	
9				●														●					学校管理課	全日授業日・昼食時間 【参加者数】平均利用率0.6%	全日授業日・昼食時間 【参加者数】平均利用率0.6%	全日授業日・昼食時間 【参加者数】平均利用率0.6%見込み	3	昼食の提供希望者に対して、昼食の提供をすることができた。	
10				●													●	●					学校管理課	随時・給食時間 【参加者数】8,562人	随時・給食時間 【参加者数】8,268人	随時・給食時間 【参加者数】8,026人	3	献立に行事食を取り入れることにより、食文化に関心をもたせたり、地元産物の使用により郷土への理解を深めることができた。	

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 教育部

No.	重点課題				健康づくり												食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価		
	肥満の減少	がん死亡の予防	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境	食育			妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	壮年後期					高齢期	評価	内容
11					●												●	小学校給食食育の日献立	食に関する指導の教材とするため計画に即して献立を作成し、引き続き月1回（毎月19日）を食育の日として特別献立を実施する。				●				学校管理課	随時・給食時間【参加者数】8,562人	随時・給食時間【参加者数】8,268人	随時・給食時間【参加者数】8,026人	3	月1回（毎月19日）を食育の日として特別献立を実施することができた。
12					●						●							総合野外活動センター管理運営事業	「自然とのふれあい、自然のなかでの交流」をテーマに、青少年をはじめ、すべての市民が利用できる総合的な野外活動施設、総合野外活動センター「アクトバル宇治」の施設管理運営している。	●	●	●	●	●	●	●	生涯学習課	日帰り・宿泊での利用者数90,091人	日帰り・宿泊での利用者数96,868人	Web予約システムの導入など、サービスの向上に努め、集客の増加を図る。	2	コロナ禍は大幅に利用者数が減少したが、令和6年度の利用者集はコロナ前の水準まで回復した。
13					●											●	●	市民まなびの集い（宇治まなびんぐ）	生涯学習に取り組んでいる市民の日常活動の発表と交流を図るとともに、市民の生涯学習への意欲を高め、学習活動への参加を促進することを目的に、実行委員会を組織して開催する。	●	●	●	●	●	●	●	生涯学習課	開催期間2日40団体・個人が出展参加延べ人数913人	開催期間2日37団体・個人が出展参加延べ人数752人	開催期間2日約40団体・個人が出展予定参加延べ人数約1,000人の予定	2	実行委員、事務局双方が協力し合い、当日の運営が円滑に進められた。参加者数が少し伸び悩んだため、広報に力を入れていきたい。
14					●											●	●	夏休み子ども★わくわくフェア	夏休み子ども★わくわくフェアは、リピーターとして毎年参加してくれる小学生もあり、調理実習のコーナーについても、毎年多くの応募をいただいている。平成29年度以降も小学生が料理する喜びを感じてもらえる機会として継続して夏休みに開催し、調理実習のコーナーを出展してもらう。				●				生涯学習課	【実施回数】1回【参加者数】16人全体参加人数1,098人	【実施回数】1回【参加者数】16人全体参加人数909人	【実施予定回数】1回【参加予定者数】16人	3	調理を伴うコーナーは1つのみ。小学生を対象に夏休みの朝食をテーマに調理を実施した。
15					●												●	減塩味噌づくり講習会	市民団体が企画運営して、生活習慣病予防のため、作り方を学び、健康的な食生活を考え、有用な健康食作りを普及するために実施する。	●		●	●	●	●	●	生涯学習課（宇治公民館）（小倉公民館）	（宇治公民館）【実施回数】2回【参加者数】①15人②15人（小倉公民館）【実施回数】3回【参加者数】①10人②10人③10人	（宇治公民館）【実施予定回数】2回【参加予定者数】①16人②16人（小倉公民館）【実施予定回数】3回【参加予定者数】①10人②10人③10人	（宇治公民館）【実施予定回数】2回【参加予定者数】①16人②16人（小倉公民館）【実施予定回数】3回【参加予定者数】①10人②10人③10人	3	宇治公民館については、定員を増やし、受付を先着から抽選に変更することで、新規に参加いただいた方が半数を超えた。小倉公民館については、予算を工夫し実施回数を増やすことで、より多くの方に参加いただけた。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 教育部

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境		妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	壮年後期	高齢期				評価	内容
16					●												●		●	●	●	●	●	生涯学習課（宇治公民館）	【参加者数】8人	【参加予定者数】16人	【参加予定者数】16人	3	美味しく新鮮なトマトを使用したケチャップ作りを学び満足される参加者が多かった。
17				●	●												●		●		●			生涯学習課（小倉公民館）	「親子農業体験教室」【実施回数】3回【参加者数】①55人②51人③54人	「親子農業体験教室」【実施回数】3回【参加者数】①54人②48人③54人	「親子農業体験教室」【実施予定回数】3回【参加予定者数】各回18組	3	今年も天候に恵まれ、大変豊作であったので大いに喜ばれた。地域の協力もあり、小学生や保護者にとって世代間交流や地域との交流につながる体験となった。
18				●	●												●		●		●			生涯学習課（小倉公民館）	【実施回数】5回【参加者数】①19人②17人③15人④20人⑤19人	【実施回数】5回【参加者数】①17人②17人③12人④19人⑤中止	【実施予定回数】5回【参加予定者数】各回20人	3	今年度は正月の能登半島地震を受けて「防災クッキング」シリーズであった。幼児を連れた保護者の参加も多く、出来上がった防災クッキングの食事内容もおいしく簡単に調理出来て、子どもも喜んで食べていた。ただ、実戦で使うことのないように願いたい。
19				●	●											●	●	●	●	●				生涯学習課（木幡公民館）	【実施回数】1回【参加者数】12人	【実施回数】1回【参加者数】12人	【実施予定回数】1回【参加予定者数】12組	3	パン作りを実施したが、人気が高く受付開始後すぐ定員に達した。
20				●	●												●		●	●	●	●	●	生涯学習課（木幡公民館）	【実施回数】2回【参加者数】①10人②10人	【実施回数】2回【参加者数】①10人②10人	【実施予定回数】2回【参加予定者数】各回10人	3	大変好評で、受付初日で申込者数が定員に達した。キャンセル待ちを導入することで、定員の人数の方に味噌づくりを体験いただけた。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 教育部

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価				
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能			社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	高齢期	評価	内容	
21				●												●	子ども茶道教室	子どもたちが茶道のお点前を通じて、日本人としての礼儀作法を体験し学ぶ機会とするとともに、お茶を通して人と人との交わりの大切さや人を思いやる心、人に感謝する心を身につけることを目的とする。				●					生涯学習課（広野公民館）	【実施回数】8回 【参加者数】延べ84人（登録10人）	【実施回数】8回 【参加者数】延べ70人（登録13人）	【実施予定回数】8回 【参加予定者数】120人（登録15人）	2	参加した小学生は年間を通じて継続して学び、次年度も継続したいという意欲をもっている。
22					●												●	手づくりみそ講習会	市民団体が企画運営して、生活習慣病予防のため、作り方を学び、健康的な食生活を考え、有用な健康食作りを普及するために実施する。	●		●	●	●	●		生涯学習課（広野公民館）	【実施回数】2回 【参加者数】延べ20人	【実施予定回数】2回 【参加予定者数】①10人②10人	3	広野で2年目の開催となり、今後定着していくと思われる。当日は運営等スムーズであった。	
23				●													●	「食」に関する指導	食べ物に興味や関心を持ち、献立や食品名がわかり、食習慣や生活習慣と健康状態の関わりを知る。また、栄養バランスを考慮しながら献立を考えることができる。幼稚園教育要領・学習指導要領に基づき、生活の中に位置づけて指導。			●	●				学校教育課	給食や弁当等屋食指導を通じて、また教科や領域の中で指導	給食や弁当等屋食指導を通じて、また教科や領域の中で指導	給食や弁当等屋食指導を通じて、また教科や領域の中で指導予定	3	予定通り実施することができた。
24												●						保健学習	個人生活における健康・安全に関する理解を通して、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。学習指導要領に基づき、小学校1年～中学校3年（全学年）で学級活動で学習。				●				学校教育課	全校で実施（小学校22校中22校、中学校10校中10校）	全校で実施（小学校22校中22校、中学校10校中10校）	全校で実施予定（小学校22校中22校、中学校10校中10校）	3	予定通り実施することができた。
25					●							●						体育科・保健体育科学習	健康でたくましい心身や体力を養うためには、適度な運動や休養、そして虫歯予防や喫煙の害を理解し、日々の生活で実践が図れるようにする。学習指導要領に基づき、小学校3～6年は体育科（保健）で、中学校は保健体育科で学習。				●				学校教育課	全校で実施（小学校22校中22校、中学校10校中10校）	全校で実施（小学校22校中22校、中学校10校中10校）	全校で実施予定（小学校22校中22校、中学校10校中10校）	3	予定通り実施することができた。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 教育部

No.	重点課題				健康づくり												食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境	食育			妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期					評価	内容
26					●													●						学校教育課	【参加者数】100名 【実施回数】1回 7月26日開催	【参加者数】150名 【実施回数】1回 7月25日開催	【参加者数】150名 【実施回数】1回 7月24日開催予定	3	予定通り実施することができた。		
27					●													●						学校教育課	北槇島小及び三室戸小が指定を受け研究を推進した。	北槇島小及び西小倉小が指定を受け研究を推進した。	槇島小及び西小倉小が指定を受け研究を推進する予定。	3	予定通り府教委と連携し、研究を進めることができた。		
28					●													●						学校教育課	府の事業や調査に協力し、食育に関する取組を推進した。	府の事業や調査に協力し、食育に関する取組を推進した。	府の事業や調査に協力し、食育に関する取組を推進する予定。	3	予定通り実施することができた。		
29					●												●		●					教育支援課	ふれあい教育相談は学校教育課と教育支援課内での電話相談とEメールとしている。	ふれあい教育相談は学校教育課と教育支援課内での電話相談とEメールとしている。	今年度も昨年度に引き続き、電話相談とEメールでの対応予定。	2	学習や家庭教育、学校における活動に関することは学校教育課で、いじめ・不登校・子どもの行動で気になることは教育支援課で相談を受けた。		
30					●												●		●					教育支援課	6中学校に配置 相談 865人	6中学校に配置 相談 951人	引き続き、心の居場所サポーター（京都府事業の既存配置校）の配置のない6中学校に配置する。	3	生徒が悩みを気軽に相談できる若い世代等の相談員を配置し、関係機関等と連携しながら問題行動及び不登校の未然防止を図った。		

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 教育部

No.	重点課題				健康づくり										食育		事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境	食育			妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	壮年後期					高齢期	評価
31				●											●	不登校児童生徒自立支援教室（～H29まで適応指導教室運営事業）	心理的な要因等で学校に行くことが出来ない児童・生徒の「心の居場所」として、不登校児童生徒が自立支援教室で過ごすことにより学校復帰を支援し、一人一人の社会的自立に向けて支援を行う。				●				教育支援課	通所 28人 学校復帰 5人	通所 30人 学校復帰 8人	不登校児童生徒支援事業と一体的な運営を行う。	2	不登校児童生徒自立支援教室での支援・指導を通じ、不登校の児童生徒の学校生活及び社会生活への復帰、社会的自立に向けての支援を図った。
32				●												不登校児童生徒支援事業	学校への支援及び不登校児童生徒やその家庭への直接支援をとおして、不登校児童生徒の社会的自立に向けた支援を行う。				●				教育支援課	15ケースを支援	7ケースを支援	不登校児童生徒自立支援教室と一体的な運営を行う。	3	複雑な不登校問題に対し、児童生徒や家庭への支援をコーディネーターを中心として行うとともに、福祉部局との連携を図る中で社会的な自立に向けて組織的に取り組んだ。
33				●	●										●	大久保青少年センター活動事業	青少年を対象とした体験活動、文化・スポーツ活動事業などを実施することにより、子どもたちの健やかな成長に努める。				●				大久保青少年センター	参加者数 2,582人	参加者数 2,344人	参加者数 2,400人	3	各種の青少年健全育成活動の実施により、子どもたちの健やかな成長に寄与することができたが、令和5年度と比較して参加人数が減少している。
34				●	●										●	父の日料理教室	小中学生を対象としてパン作りを行い、父の日のプレゼントとして家族に贈ること、家族の大切さや一人ひとりが大切にされる社会の実現について考える機会とする				●				大久保青少年センター	参加者数 10人	参加者数 10人	参加者数 10人	3	パン作りを通じて青少年の食育にも資する事業となった。
35				●	●											善法青少年センター活動事業	青少年の教育・文化の向上、健全育成を目的に、学習・文化活動、体育・スポーツ・レクリエーション活動などのセンター事業を行う。				●				善法青少年センター	参加者数 541人	参加者数 608人	参加者数 見込み 600人	3	新しくニュースポーツ教室（ポッチャ）を実施したことで、全体の参加者数の増加につながった。お楽しみ会では、ダブルダッチに取り組んだことで、身体を動かすことの楽しさを意識付けすることができた。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R6年度 教育部

No.	重点課題			健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度事業予定	令和6年度評価		
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病			生活機能	社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期					青年期	壮年期	壮年後期
36					●	●											●							善法青 少年セ ンター	「京野菜を使ったピザとスープ作り」「チョコレートムースケーキ作り」計2回実施【参加者】延べ36人	9月と2月に実施予定 （計2回各回20人程度）		3	「京野菜を使ったピザとスープ作り」については、うじ食育ボランティア「こんべいとう」に講師を依頼し実施した。包丁を使って食材のカットや皮むきをすることで使い方を学んだ。また京野菜についての説明の時間も設けたので、食育に繋げることができた。
37					●	●												●						河原青 少年セ ンター	参加人数1,985人	参加人数2,000人		3	子どもの興味関心が持てるよう更に事業内容を見直すとともに、保護者参加型の事業を拡大したため、参加者が増加した。